

独立式フットブレーキのお取扱いについて

取扱説明書

この取扱説明書は、独立式フットブレーキをご使用になる際の注意点を記載しております。

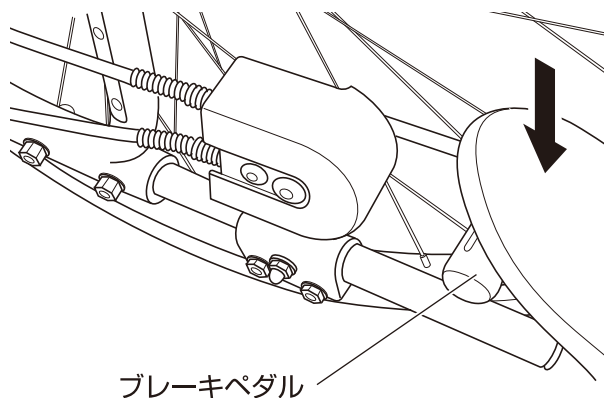
取扱い方法を誤ってご使用されますと、故障及び破損につながる恐れがありますので、必ず操作方法を守ってご使用ください。

操作方法

●ブレーキのかけかた

左右のブレーキペダルを踏み込みます。
ブレーキペダルを踏み込むとブレーキがかかります。

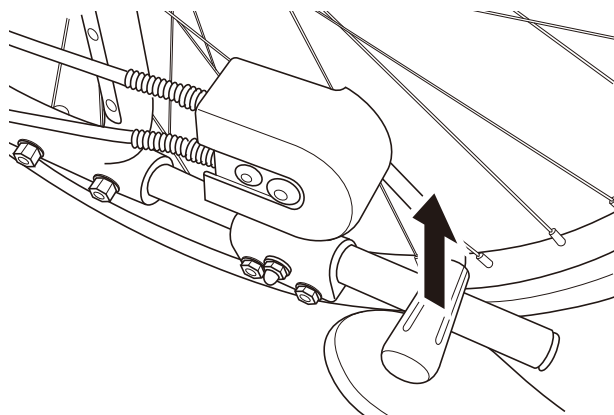
※車いすが動かないか確認してください。



●ブレーキの解除のしかた

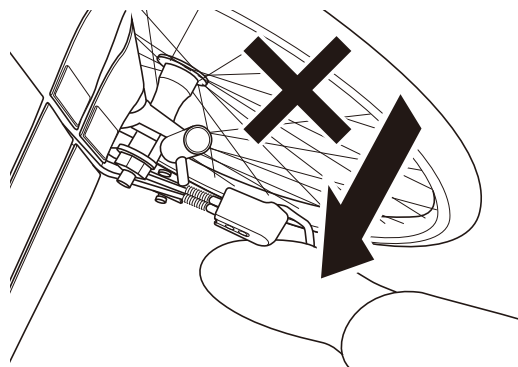
左右のブレーキペダルを下側から上方向に引き上げます。
ブレーキペダルを引き上げるとブレーキが解除されます。

※車いすを動かしてブレーキが解除されていることを確認してください。



⚠注意

ペダルの上に乗らないでください。
段差乗り越えの際にティッピングレバーと間違えてブレーキレバーを踏まないでください。
ブレーキペダルにブレーキをかける以上の力を加えると、故障や破損につながる恐れがあります。



点検方法

ブレーキペダルを踏み込んでもタイヤが回る。

① 空気の補充

タイヤの側面に記載された空気圧を確認し、空気を補充してください。

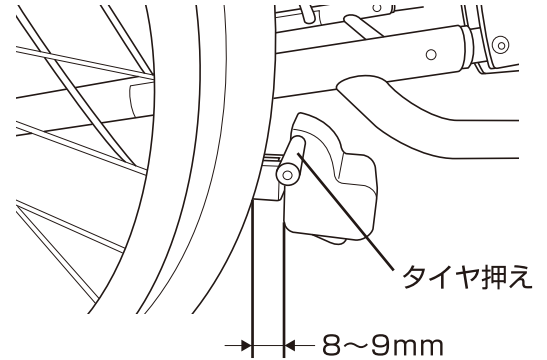
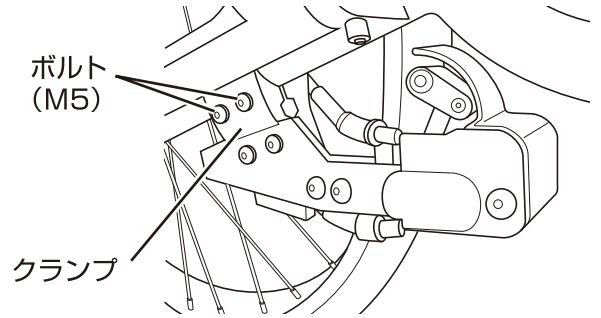
② タイヤの交換

タイヤ表面が摩耗している場合は、タイヤを交換してください。

③ ブレーキ取り付け位置の調整

ブレーキ取り付けプレートを本体フレームに固定しているクランプのボルト(M5)2本を緩めて、ブレーキを前後にスライドさせます。

ブレーキがかかっていない状態でブレーキのタイヤ押えとタイヤの隙間を8~9mmにしてクランプのボルト(M5)2本を締め付けます。



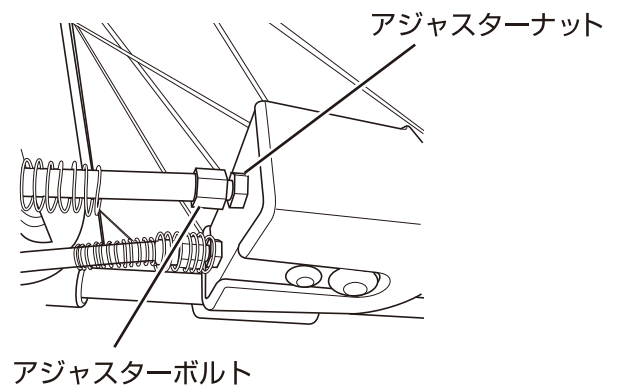
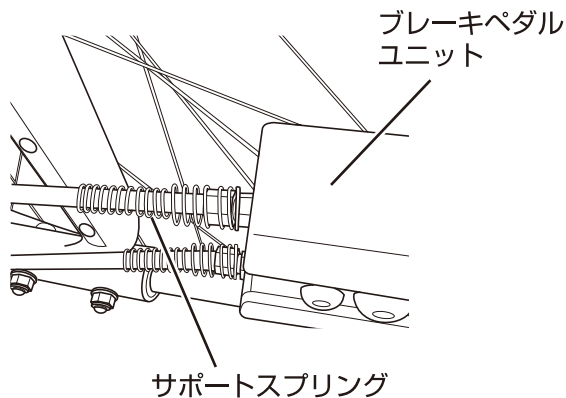
ブレーキペダルを踏み込んでもブレーキがかからない。

① ワイヤーの張り調整

ブレーキペダルユニットの上側のアジャスターボルトで調整します。

サポートスプリングをアジャスターボルトから引き抜き、アジャスターボルトでワイヤーの張り調整を行います。アジャスターナット(M5)を緩め、アジャスターボルトを回し、ブレーキが作動するまで張りを調整します。アジャスターボルトを反時計回りに回転させるとワイヤーが張るようになります。

調整後、アジャスターボルトを固定した状態でアジャスターナットを締め込み固定します。



② ワイヤーの交換

ワイヤーに著しいサビやほつれがある場合は、ワイヤーを交換してください。

③ 交換、修理、その他お問い合わせ等は、お買い上げの販売店へご相談ください。

製造元

Wheel Chair
Miki 株式会社 ミキ

〒457-0863 名古屋市南区豊三丁目38番10号

車いすの廃棄については、最寄りの行政担当窓口におたずねください。